

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	鋼道路橋製作工数等実態調査解析業務
業務概要	本業務は、鋼橋積算基準の適正化に向けた基礎資料を作成する。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 近畿地方整備局長 東川 直正 大阪府大阪府中央区大手前1-5-44
契約年月日	令和3年8月16日
契約業者名	(一財)国土技術研究センター
契約業者の住所	東京都港区虎ノ門3-12-1ニッセイ虎ノ門ビル
契約金額	21,450,000円(税込み)
予定価格	21,450,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、鋼橋積算基準の適正化に向けた基礎資料を作成するものである。</p> <p>本業務の履行にあたっては、鋼橋製作に係る材料費、副資材費、製作工数、労務者賃金、間接工事費、横断歩道橋工数、工場塗装費、及び輸送費の実態について、調査票の配布・回収を行い、そのデータの集計・解析・とりまとめを行う。また、次回調査のための調査票の作成を行う。</p> <p>このため、技術的適性をよりの確に把握することを目的として、平成31年度以前は、技術提案書の提出を希望する者から参加表明書の提出を求める簡易公募型プロポーザル方式により実施してきたところである。実施の結果、参加資格要件を緩和しても、平成31年度以前の直近3回以上に渡り参加表明書の提出者数は1者であり、今後も競争が働きにくいと考えられたため、令和2年度は、参加者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募により実施し、応募の結果、応募者がいなかったため、上記業者と随意契約手続に移行し契約した。また、上記業者においては、過去3年の業務成績が79.3点であり一定の品質を満足できる能力があることを確認している。</p> <p>このことから、今年度においても本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募手続きを実施した。公募の結果、参加意思確認書の提出者がなかったため、上記業者を契約の相手方とするものである。</p>
業務場所	大阪府大阪府中央区大手前1丁目5番44号 近畿地方整備局
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和3年8月17日
履行期間(至)	令和4年2月28日
備考	落札率 100%

備考

- 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
- 入札情報サービス(PPI)<http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx>にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。